

「工場管理実践塾」成果報告会・概要紹介

当センターでは、本県のものづくり基盤を支える優れた産業人材を育成するため、製造業に特化した「いわてものづくりアカデミー」を開催しています。

その中でも「工場管理実践塾」は目玉事業であり、集合研修の座学にとどまらず、参加企業の工場そのものを会場としてカイゼン活動を行う実践的コースとなっています。

約8ヶ月間にわたる長期研修では、5Sの定着方法、ムダ取りなど実際に現場カイゼンを行うための訪問研修やフォローアップを行うことにより、生産性が高く、納期保証・品質保証等が確かな工場へのレベルアップを目指しています。

活動内容

今年度は5月13日から、(財)社会経済生産性本部の主席経営コンサルタント・武川俊幸氏と高田晴弘氏を講師に招き、4社12名の受講者により下記のとおり研修を実施しました。

- **集合研修**：(5/13～14)
主な内容：メーカーにおける収益構造変革の着眼点、現場改善の基本手法など、座学で実施
- **訪問研修**：第1回(5/27～29)、第2回(6/25～27)、第3回(8/26～28)、第4回(9/24～26)
主な内容：参加企業における具体的改善活動実施(基礎データ収集方法、資材準備の効率化、レイアウト改善、段取替え改善など、参加企業の課題に即したテーマを設定)
- **フォローアップ**：中間フォローアップ(7/29)、最終フォローアップ(11/19)
主な内容：各社作成したプロジェクト企画書に基づき、改善活動を継続して行うため、講師がインターネット電話による遠隔指導によりフォローアップを実施

成果報告概要

成果報告会は12月11日(木)に行われ、各社の受講者からプレゼン方式で、苦労話を交え熱心な成果報告がありました。報告会には受講者のほか各社の経営幹部などが参加し、その報告内容を真剣に聴き入っていました。

各社の主な成果としては

- ◆ **(株)小山田工業所**
钣桁作業における標準レイアウト確立・ムダ取りによる工数削減
⇒84.1時間が69.6時間(14.5時間・17%削減)
- ◆ **(株)YDKメカトロニクス**
専用トレイ作成による資材準備の効率アップ(資材1点当りのピッキング秒数削減)
⇒69.1秒が28.6秒(40.5秒・41.3%削減)
- ◆ **岩手東亜DKK(株)**
レイアウト変更による生産にかかる移動距離の削減
⇒ユニット品：73mが50.5m(22.5m・31%削減)、小ロット品：121mが77.5m(43.5m・36%削減)
- ◆ **和同産業(株)**
内段取りから外段取り化による段取替え改善
⇒NC旋盤：21分5秒が14分30秒(6分35秒・30%削減)、
250tプレス：19分48秒が11分50秒(7分58秒・40%削減)
などが挙げられ、各社とも所定の現場カイゼンが図られました。

今後、各社一丸となって今回の取り組みを定着・水平展開し、現場カイゼンを図りながら企業として更にレベルアップされることを期待しております。



訪問研修



フォローアップ(講師からの遠隔指導)



成果報告会